

文京区アカデミー推進計画の策定にあたって（案）

1 計画策定の背景

文京区では、平成 4 年に策定した「文京区生涯学習推進基本構想」および平成 17 年に策定した「文京区生涯学習推進計画」「文京アカデミー構想」に基づき、区民が「いつでも、どこでも、だれでも」学べる「文京区全域を生涯学習のキャンパスに」を実現するために具体的な施策を推進してきました。

その後、国際化・情報化等社会状況の大きな変化により価値観の多様化が進んでおり、多様な社会的課題につつまして、将来を見据えた取り組みがなお一層必要となっております。

このような中、これまで推進してきた各計画を一元化して基本理念を継承し、これまでの成果を活かしつつ、社会状況の変化や社会的課題等に応じ、新たな時代に対応した施策を推進するため「文京区アカデミー推進計画」の策定をするものです。

2 計画の位置づけ

(1) 性格

文京区アカデミー推進計画は、現在策定中の「新たなる基本構想」が示す施策の基本的な方向性や考え方を踏まえる中で、生涯学習・スポーツ・文化芸術・観光・国際分野の視点から、今後の本区におけるアカデミー推進関連施策や事業等を再確認し、計画的かつ総合的な指針を効率的に推進するための具体的な指針を示します。

(2) 計画の構成

本計画の構成は、「総論」と「各論」で構成します。

「総論」は、将来の展望と基本理念、目標を掲げた「構想」にあたるものです。今後のアカデミー推進について、普遍的・長期的な視点から策定します。

「各論」は、総論に掲げた基本理念、目標、方針を実現するため、生涯学習・スポーツ・文化芸術・観光・国際分野の基本的方向性や具体的に挙げる事業について述べたもので、事業計画（平成 23 年度から平成 25 年度までの 3 年間）にあたるものです。

2 計画の基本理念

アカデミー推進計画については、現在策定中の「新たなる基本構想」の基本構想を貫く理念を、生涯学習・スポーツ・文化芸術・観光・国際の分野から実現していくことを目的とし、文京区生涯学習基本構想、文京区生涯学習推進計画、文京アカデミー構想の視点・考え方を継承し、これまでの成果を発展できるように、普遍的・長期的な視点で考えます。

アカデミー推進計画の基本理念（案）

区内まるごとキャンパスに

副題

例①

～ 区民による・区民のための・区民のアカデミー ～

例②

— 学び・集い・楽しみ —

「新たなる基本構想」素案（案）では

Ⅱ 基本構想を貫く理念

新たなる基本構想では、「子育て・教育」、「福祉・健康」、「コミュニティ・産業・文化」、「まちづくり・環境」及び「行財政運営」の全ての分野に共通する区政の基本的な考え方を、次のとおり掲げます。

- (1) みんなが主役のまちをつくります
- (2) 「文の京」らしさのあふれるまちをつくります
- (3) だれもがいきいきと暮らせるまちをつくります

3 計画の基本目標

アカデミー推進計画は、基本理念を踏まえて、計画の目標を実現していくことをめざします。

基本目標については、5つの分野が互いに関連しているものであり、単に分野を分けた目標とするのではなく、5つの分野を貫く基本目標を策定します。

アカデミー推進計画の基本目標（案）

1. 区民一人ひとりが主役

区民のみなさん一人ひとりの主体的な活動や参加を支援します。そして、一人ひとりが主役となって活動できる場づくり、つまり「区民による、区民のための、区民のアカデミー」を、区民のみなさんとの協働によって進めていきます。

2. 活動を通じた交流の促進と新たなコミュニティの創造

同じ事柄に関心をもち、また志す者同士が集まることにより、従来の地縁や血縁によらない、新しい人とのつながり、支えあいを創造します。活動を通して、新たなコミュニティを創造することで、区民の豊かな生活を支えます。

3. 多彩な連携によるネットワークづくり

区民が「いつでも、どこでも、だれでも」望むときに活動し、参加することができるよう、区内の多様な資源との連携・活用を進め、ネットワークづくりに努めます。

「新たなる基本構想」素案（案）では

IV 分野別の将来像

生涯学習	いつでも、だれでも、自分に合った「学び」と出会えるまち
文化振興	「文の京」の文化や歴史を伝承し、創造する、心豊かで潤いのあ るまち
スポーツ振興	だれもが、いつでも、安全にスポーツに親しめるまち
観光	何度も訪れたいくなる、魅力とおもてなしの心あふれるまち
交流	交流の輪を広げ、互いに魅力を高め合うまち

4 計画の基本的視点

前述した基本理念に基づき、基本目標を達成するため、基本的視点を定めます。

アカデミー推進計画の基本的視点（案）

1. 多様な機会を提供します

現在活動を行っている方、これから活動を始めたいと思っている方はもちろん、これまできっかけがなかった方も、生涯を通じて幅広く活動し、また、関心のある事柄について深く究めることができるよう、区内に多く存在している大学や事業所との連携を進めるとともに、区内にある各種施設や文化財、風景等の多様な資源を活用し、区民のみなさんが自己実現できる環境づくりに努めます。

2. 活動の成果を披露できる場をつくります

日頃の活動の成果を披露したり、共有したりする場は、いきいきと活動する上で大切な場といえます。そのような場づくりに努め、みなさんの活発な活動を応援します。

3. 様々な人材を活かした活動を推進します

文京区に住んでいる方のみならず、そこへ訪れる方など、地域には様々な能力を有する方々がいます。そうした方々が、その力を存分に発揮できる場を整えることで、活動の質の充実を図ります。そこでは、世代間交流による、知識や経験の伝承も期待することができます。

4. 有益な情報をわかりやすく伝えます

活動を始める上でも、継続して行う上でも、みなさんにとって有益な情報が得られることが大切になります。様々な立場の方々が、欲しい情報を自ら取得することができるようにするとともに、分かりやすい情報を提供するよう工夫し、みなさんの充実した活動を支援します。

5. 自立した活動を支えるための仕組みを整えます

区民のみなさんが自立して活動していけるようにするため、個人や各団体が活動を円滑に進め、地域の中で連携や協働を通じて実践的な活動に発展させるための仕組みを整備し、様々な活動の運営を自ら担っていけるように支援します。

※ 分野別の目標と方針は、来年度分科会にて検討します。